

平成29年度

事業報告書

公益財団法人群馬県産業支援機構

目 次

I 概要	1
II 事業実施状況	
1 経営支援	2
(1) 経営資源強化対策事業	
(2) よろず支援拠点事業	
(3) 事業引継ぎ支援センター事業	
(4) 創業支援事業	
(5) ハツ場ダム地域企業支援事業	
(6) 中小企業再生支援協議会事業	
(7) プロフェッショナル人材戦略拠点事業	
(8) 中小企業外国出願支援事業	
(9) 経営人材育成事業	
(10) 情報整備発信事業	
(11) ネットワーク交流促進支援事業	
(12) 上海事務所運営事業	
(13) 事業承継ネットワーク構築事業	
(14) プロフェッショナル人材戦略拠点フラッグシップモデル事業	
(15) コンベンション主催者と県内企業のマッチング支援事業	
2 取引開拓支援	7
(1) 下請取引あっせん事業	
(2) 販路開拓支援事業	
3 ものづくり技術・産学連携支援	11
(1) ものづくり人材育成事業	
(2) 国・県の競争的資金の支援	
(3) 戦略産業雇用創造プロジェクト事業	
4 設備導入資金債権管理	13
5 理事会・評議員会の開催状況	13

平成 29 年度事業報告

I 概 要

平成 29 年度の我が国経済は、国の積極的な経済政策等の効果により民需主導の力強い経済成長が実現し、緩やかな回復基調が続いておりますが中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、深刻な人手不足や人口減少・グローバル化など、地域経済の構造変化の影響を大きく受け、依然不透明な状況となっております。

このような中、当機構は、国や県が掲げる生産性革命や I o T、人工知能による民間の未来投資を誘発する取組、事業承継・働き方改革等中小企業等の活力や生産性向上に向けた支援施策を積極的に取り入れ、地域における経営支援の中核的機関として、4 本柱である経営支援、販路支援、人材育成支援、競争的資金獲得支援について、県内支援機関と連携を強化して取り組みました。

特に本年度は群馬産業技術センター内への事務所移転を契機に技術と経営の一体的支援拠点として「企業サポートぐんま」がスタートし、ワンストップの総合的支援の強化に努めました。

今後とも、中小企業・小規模事業者に寄り添い様々なステージに応じたきめ細かな伴走支援を行なってまいります。

1. 「技術と経営のワンストップ相談窓口」の運営

平成 29 年度は群馬産業技術センター内への当機構事務所移転後、本格的な業務が行われた 1 年でした。これにより「技術と経営のワンストップ相談窓口」としての相談対応は前年に比べ 17.6% 増加しており、特によろず支援拠点事業においては、全国でトップクラスの相談対応を行うなど経営課題の解決に取り組みました。

また、新たに事業承継ネットワーク構築事業やコンベンション関連産業支援事業など新たな事業も取り入れ、総合的に中小企業・小規模企業の支援活動に努めました。

2. ものづくり中小企業の支援

- (1) 発注ニーズに即応した個別商談会を 144 回開催するとともに、各種展示会・商談会に 206 社が参加するなど受発注のマッチングを支援しました。
- (2) 県内ものづくり企業の技術力の底上げに必要な人材を育成する、ものづくり改善インストラクタースクール等の実施や国・県等の競争的資金の獲得を支援してものづくり企業の生産性向上や技術革新を支援しました。

II 事業実施状況

1. 経営支援

決算額	323,316 千円 (前年度 300,538 千円)
-----	-----------------------------

(1) 経営資源強化対策事業

経営支援における県内中核的支援機関として、中小企業のニーズに応じた幅広い経営相談に迅速に対応しました。

① 経営総合相談窓口の運営

経営戦略や販路開拓、財務・資金、経営改善、IT、生産管理、労務管理、創業など中小企業が直面する経営上の様々な課題を解決するため相談窓口を設置し、非常勤マネージャー7人及び職員が随時、相談に応じ、適切な助言を行いました。

○相談実績 (相談内容の延べ件数)

内 容	件数	構成比	内 容	件数	構成比
経営戦略	162	10.8	ビジネスプラン	234	15.6
創業	333	22.2	技術・特許	29	1.9
経営情報提供等	178	11.9	IT(情報技術)	21	1.4
販路	141	9.4	ISO	18	1.2
海外展開	124	8.2	法律	13	0.9
人材育成	88	5.9	会社設立	5	0.3
経営改善	121	8.0	BCP	0	0
財務・資金	35	2.3	計	1,502	100

② 専門家派遣事業

創業又は経営の向上や改善を目指す中小企業者からの要請に応じて、当機構登録の各分野の専門家を派遣して診断・助言を行い、企業が抱える課題の解決を支援します。併せて「ミラサポ」を窓口とした国の専門家派遣事業も活用して、中小・小規模企業者の課題解決を図りました。

○派遣実績

・県費補助金分

*補助率 区分により 1/2

業 種	企業数	回 数
製造業	12社	52回
非製造業	11社	36回
計	23社	88回

・国の中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業分 *補助率 10/10

業 種	企業数	回 数
製造業	14社	40回
非製造業	14社	33回
計	28社	73回

(2) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の起業・成長・安定の各段階の課題やニーズに対してきめ細かな対応を行なうため、販路開拓、IT、経営改善、現場改善、人材育成、事業承継、デザインなど各分野において知識を有する専門家を配置して各種支援策を活用しながら解決へと導くため、以下の取組みを行いました。

○体制：チーフコーディネーター1人
 コーディネーター 14人 計15人

① 専門性の高い経営アドバイス

「売上拡大」や経営改善等の経営課題の解決に向けた支援を実施しました。
 ○相談対応件数：6,094件 1,090社

② 課題解決のための総合調整

経営課題、相談内容に応じて、群馬県発明協会、群馬産業技術センター等の専門の支援機関と相互連携して、支援を実施しました。

○連携した相談対応件数：194件

③ 他の支援機関に対する支援ノウハウの共有

経営相談の解決に必要な提案方法やこれまでに支援した事例など本事業を実施することを通じて蓄積された支援ノウハウの他の支援機関への共有を実施しました。

④ 支援機関等連携強化

群馬県中小企業支援地域プラットフォーム構成機関連絡会議1回、支援担当者能力向上セミナーを2回開催しました。

⑤ その他

出張相談会やセミナーのなどを開催しました。

○実績 成果報告会1回、研修・セミナー6回、出張相談会103回、勉強会・研究会40回

(3) 事業引継ぎ支援センター事業

後継者不在などで事業の存続に悩みを抱える中小企業・小規模事業者の相談に対応するため、中小企業の事業承継の実務に精通した専門家を窓口配置し、様々な事業引継ぎに関する課題解決をより具体的に支援しました。

また、小規模事業者の事業引継ぎを円滑に進めるため起業・創業者とのマッチングを行う後継者人材バンク事業を行いました。

○相談実績 成約件数 14件

内 容 別		業 種 別	
譲渡希望(売り)	71件	製造業	61件
譲受希望(買い)	79件	建設業	25件
その他	44件	その他	108件
計	194件	計	194件

○後継者バンク 売り事業所 8社 起業・創業者 15人 成約 4件

(4) 創業支援事業

県内の開業率向上を目的として、創業支援センターに創業担当マネージャーを配置し創業者への相談対応、創業プラン実現支援塾・発表会の運営を行いました。

また、市町村、金融機関、商工会議所等の地域支援機関向けに支援力向上セミナーを開催しました。

さらに、平成 24 年度・25 年度補正予算で事業実施した創業補助金事業者の補助事業終了後の報告書類の管理等フォローアップを行いました。

○実績 事業化等状況報告書受理件数 117件

(5) ハッ場ダム地域企業支援事業

長野原町ハッ場地区の中小企業者に対して、経営総合相談窓口で相談に応じるとともに、課題解決のための専門家派遣に向けてハッ場対策事務所担当者と打ち合わせ等を行ったが実施には至らなかった。

○相談実績 0社、派遣実績 0社

(6) 中小企業再生支援協議会事業

産業競争力強化法に基づく認定支援機関として、経営の継続が厳しい状況にある県内中小企業者の再生支援を実施しました。

① 再生計画の策定支援

中小企業者からの相談に対し、経営上の問題点や具体的課題を抽出して状況に応じた適切な助言や支援策の検討を行い、再生が見込まれる企業については、金融機関等と調整を図りながら、公認会計士や中小企業診断士等の外部専門家による個別支援チームを編成し、再生計画策定を支援しました。

なお、新スキームとして中小企業者と金融機関(メイン行)等が連携し、再生計画(原案)等を金融機関等が持ち込み、それを協議会がチェックすることで、再生計画の策定期間を大幅に短縮しました。

○相談実績

内 容 別		業 種 別	
資金繰り・調達	21件	製造業	16件
経営全般	26件	卸・小売業	16件
		その他	15件
計	47件	計	47件

※29年度の延べ相談件数：162件

※15年度からの相談企業累計：768社、相談件数累計：2,242件

○再生計画策定支援開始 45件

○再生計画策定完了 35件 *15年度からの累計 284件

旧スキーム 3件 新スキーム 32件

② 経営改善支援センターの運営

中小企業者、特に小規模事業者の経営改善を図るため、認定支援機関が経営改善計画の策定を支援する費用及びフォローアップ費用の一部を負担して経営改善を促進しました。

*上限額 早期 200千円、通常 2,000千円 補助率 2/3

○相談件数 早期 67件、通常 57件

○計画策定支援件数 早期 174件、通常 38件

(7) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

成長力の高い中堅・中小企業の新商品開発、新技術開発、新規販路開拓等の新たな攻めの経営実現のため、優秀な外部人材を取り込んで課題解決を図り、企業の成長戦略を具現化してゆくプロフェッショナル人材の採用をサポートしました。

○相談実績

成約件数 33件

相談件数		業 種 別	
相談対応件数	256件	製造業	148件
(うち人材取次)	(110件)	建設業	13件
		その他	95件
		計	256件

(8) 中小企業外国出願支援事業

優れた技術力や製品について海外展開を図る中小企業者に対し、外国への特許出願に必要な経費の一部を助成（補助率 1/2）することにより、国際競争力の強化を支援しました。

*上限額 300～1,500千円、補助率 1/2

○採択件数：特許 5 件、意匠 2 件、商標 1 件

○補助金交付額：2,343 千円

(9) 経営人材育成事業

中小企業の経営者や後継者、経営幹部の育成を支援するため、財務や組戦略について学ぶ「ぐんま実践マネジメントスクール」を開講しました。

コース名	開催日	受講者	会場
経営力を鍛える 実践塾6日間	9月28日, 10月12日, 10月 27日, 11月9日, 11月28日 , 12月4日	24名	公社総合ビル

(10) 情報整備発信事業

県内中小企業への情報発信として、メールマガジン(G-BOSS)を計34回、375件を配信(約3,300先/回)して、各種支援情報、公募情報、イベント情報など中小企業の経営に役立つ情報を提供しました。

(11) ネットワーク交流促進支援事業

幅広い業種を対象として企業間の新たな連携と交流を図るぐんま産業創造倶楽部と当機構が実施する各種事業との連携・協力によって、県内企業の活性化を推進しました。

(12) 上海事務所運営事業

県の国際戦略の推進に向けた海外拠点として、中国・上海市に開設した上海事務所を運営しました。主な業務内容は、①県内企業の中国ビジネス展開の支援、②県産品の中国販路拡大支援、③中国から本県への観光客誘致、④中国における本県情報の発信、⑤現地情報の収集・提供とし、県と連携して取り組みました。

(13) 事業承継ネットワーク構築事業

事業承継の円滑化のため、中小企業経営者の意識喚起や適切な支援の提供を図って早期・計画的な準備が行えるよう、群馬県と各支援機関等が連携強化を図るネットワーク構築事業を行いました。

○参画機関数 120機関

○事業承継ネットワーク連絡会議の開催 2回

○承継診断担当者向けセミナーの開催 1回

○経営者向けセミナーの開催 1回

○事業承継診断の実施 診断件数10,918件

(14) プロフェッショナル人材戦略拠点フラッグシップモデル事業

従来のプロフェッショナル人材戦略拠点事業を推進しつつ、企業の働き方改革の推進やサービス産業、民間まちづくり会社の支援など先駆性の高い取組事業を実施しました。

- 大企業連携会議 1回 大企業・民間人材ビジネス事業者との連携強化
- 転職フェア出展 1回 県と共同で県内企業及び拠点のPR実施
- セミナー実施 民間まちづくり会社の育成・人材支援 3回
サービス産業振興 2回 働き方改革 1回

(15) コンベンション主催者と県内企業のマッチング支援事業

コンベンション主催者と県内企業のマッチング支援のためのコーディネーターを設置して、コンベンション開催需要の獲得や主催者に開催協力可能な魅力ある県内企業を紹介するとともに、開催支援事業者同士のネットワークを形成して受け入れ体制の構築を図りました。

- 主催者等への提案 13件
- 県内企業等訪問 延べ165社・団体

2. 取引開拓支援

決算額	12,370 千円 (前年度 29,585 千円)
-----	---------------------------

(1) 下請取引あっせん事業

県内下請中小企業の取引を拡大し受注量を確保するとともに、関係機関との連携により取引の適正化を推進しました。

① 受注・発注企業の紹介・あっせん

大手企業の海外展開等により厳しい状況にある県内下請中小企業の受注を確保するため、職員やものづくり販路支援コーディネーター等が県内外大手・中堅企業を積極的に訪問し発注案件を開拓するとともに、県内主要企業外注・生産動向調査を実施し(1回)、効果的な紹介・あっせんに結びつけました。

- 受発注企業登録状況 発注企業：1,364社、うち新規登録：70社
(29年度末現在) 受注企業：2,621社、 " : 34社

○相談実績

区分	件数等
取引あっせん相談関係	889件
経営関係	727件
その他	7件
合計	1,623件

※下請取引に関する相談や付随する経営等に関する相談を集計。

○あっせん実績

区 分	件数等
あっせん紹介件数	489件
あっせん成立件数	84件
当初成立金額	83,460千円

※商談会による取引あっせんを含む。

○訪問企業数

		全 体		
		県内	県外	計
ものづくり販路支援コーディネーター	発注企業	145	39	184
	受注企業	365	0	365
	計	510	39	549
職 員	発注企業	32	27	59
	受注企業	113	0	113
	計	145	27	172
合 計	発注企業	177	66	243
	受注企業	478	0	478
	計	655	66	721

② 提案型企業の育成

県内中小企業が優れた製品や技術力を広く発信PRするため、提案書作成や事業計画立案の支援を通じて提案型企業としての育成・マッチングに努めました。

企 業 名	開 催 日	参加企業数
(株)バンテック	平成29年 6月 7日	3社
ヒロセ電子システムオープンコンペ (in那須)	平成29年12月14日	9社
ヒロセ電子システムオープンコンペ (in安中)	平成29年12月15日	6社

③ 下請かけこみ寺事業

下請代金の未払いや取引上の苦情・紛争に対して、連携する(公財)全国中小企業取引振興協会の相談員が駐在して対応しました。また、関東経済産業局と連携した下請取引適正化講習会などの普及啓発によりトラブルの未然防止に努めました。

○相談実績

業 種 別		内 容 別	
製造業	34件	契約上のトラブル	33件
建設業	38件	法令解釈	8件
サービス業等	87件	その他(代金未払い等)	118件
計	159件	計	159件

うち弁護士対応 5件

○ 下請取引適正化推進講習会（公正取引委員会連携）

開催日	会場	参加者
平成29年11月17日	ベイシア文化ホール	130名

○ 価格交渉サポートセミナー（全国中小企業取引振興協会共催）

開催日	会場	参加者
平成29年10月19日	東毛産業技術センター	46名
平成30年2月7日	J A 農協ビル	29名

(2) 販路開拓支援事業

商談会の開催や展示会への出展によりものづくり中小企業の販路開拓を支援し、取引拡大を図りました。

① 広域商談会の開催

県内中小企業の取引拡大を図るため、県外発注企業との商談の機会を提供する「関東5県ビジネスマッチング商談会」（茨城、栃木、埼玉、千葉の各支援機関と共催）を開催しました。

開催日	会場	内容
平成29年9月26日	東京ビッグサイト	発注企業128社（うち群馬 3社） 受注企業234社（うち群馬 48社） 商談件数1,449件（うち群馬290件）

② 個別商談会の開催

発注案件等による県内外企業からの発注案件にタイムリーに対応し、県内中小企業にマッチングの場を提供しました。

区分	開催回数	発注企業	受注企業	内容
個別面談方式	141回	123社	141社	商談件数 141件
提案型方式	3回	3社	18社	商談件数 18件

③ 展示会出展支援

首都圏や関西等で開催される展示会に県内企業の出展ブースを設け、県内中小企業の優れた製品や技術力を広く全国に紹介して販路拡大を支援、当機構のブースでは来場者の発注ニーズに対応するとともに、本県の技術力をPRしました。

○難加工技術展2017

開催日	会場	内容
平成29年9月6日～8日	パシフィコ横浜	共同出展企業 4社 商談件数 41件

○エアロマート名古屋2017 (航空宇宙産業参入促進事業)

開催日	会場	内容
平成29年9月26日～28日	名古屋市中小企業振興会館	共同出展企業 4社 商談件数 55件

○第20回関西機械要素技術展 (次世代自動車産業参入促進事業)

開催日	会場	内容
平成29年10月4日～6日	インテックス大阪	共同出展企業 10社 商談件数 442件

○メッセナゴヤ2017 (次世代自動車産業参入促進事業)

開催日	会場	内容
平成29年10月12日～15日	ポートメッセ名古屋	共同出展企業 6社 商談件数 254件

○第8回クルマの軽量化技術展 (次世代自動車産業参入促進事業)

開催日	会場	内容
平成30年1月17日～19日	東京ビッグサイト	共同出展企業 7社 商談件数 461件

○彩の国ビジネスアリーナ2018

開催日	会場	内容
平成30年1月24日～25日	さいたまスーパーアリーナ	県内出展企業 22社 商談件数 175件

○群馬ものづくりフェア (県との共催)

開催日	会場	内容
平成29年11月21日～22日	ピエント高崎	参加企業 105社 商談件数 387件 来場者数 1,462名

決算額	41,631 千円 (前年度 51,489 千円)
-----	---------------------------

3. ものづくり技術・産学連携支援

(1) ものづくり人材育成事業

県内ものづくり企業の技術力や競争力の底上げを図るため、次の事業を実施しました。

① 改善指導員育成事業

ア ぐんまものづくり改善インストラクタースクール

ものづくり企業における品質向上、納期短縮、コスト低減等現場の改善を指導できる人材を育成するため、講義、演習、現場実習を通じて「ものづくりの流れを作るプロ」を養成しました。

開催日	会場	受講者
平成29年6月1日～8月4日の延べ20日間	テクノプラザおおた	企業現役 6名 企業OB 5名
平成29年10月19日～12月15日の延べ20日間	群馬県公社総合ビル	企業現役 6名 企業OB 0名

イ ぐんま改善チャレンジ事業

現場改善の専門家として養成したインストラクターを企業へ派遣し、工場内の課題解決及び生産性向上を支援しました。

・派遣企業数 5社

② 群馬ものづくり現場新人研修

中小製造業の新人社員を対象に、ものづくりの現場で必要とする知識を体系的に習得させ、現場への適応をサポートしました。

開催日	会場	受講者
平成29年4月13日～14日	前橋産業技術専門校	47名
平成29年4月17日～18日	高崎産業技術専門校	48名
平成29年4月20日～21日	太田産業技術専門校	57名

③ 企業サポートコーディネーター事業

大学・試験研究機関・企業間の連携を促進し、新たなものづくりの連携体の構築をサポートしました。

・企業サポートコーディネーター 1名

訪問件数	企業連携	競争的資金サポート
60件	27件	8社

④ 医療機器開発支援ネットワーク事業

医療機器の開発・事業化について、関係機関が連携し、開発初期段階から事業化に至るまで切れ目無くサポートしました。

(2) 国・県の競争的資金の支援

① 競争的資金の獲得支援

国や県の助成金を利用して高度な技術開発や事業革新等を目指す中小企業に対して、採択されるよう事業計画づくりの段階から支援しました。

補助金名等	支援件数	うち採択件数
(国) 戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)事業	1	0
(国) ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金(平成29年度補正分)	105	審査中
(国) 小規模企業持続化補助金	24	10
(国) 下請中小企業・小規模事業者自立化支援対策補助金	1	1
(国) IT導入補助金	50	28
(国) 創業補助金	1	1
(国) 事業承継補助金	1	1
(県) 新製品・新技術開発補助金	2	1
(公) 新技術開発財団	1	1

② 戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)事業

平成27年度に採択され、経済産業省(関東経済産業局)から交付決定された4件及び平成28年度に採択された1件について、事業管理者として地域の共同体による研究開発を促進しました。(最長3年間の補助制度)

採択年度	研究開発テーマ	研究実施者 (間接補助先)	平成29度 採択額(円)
平成27 年度採択	車載LEDヘッドランプ用ヒートシンクの工法転換を実現する精密プレス鍛造複合加工技術の開発(3年目)	(株)豊田技研	21,106,230

	焼結冷間鍛造工法及び表面処理による高強度・超寿命かつ耐摩耗性に優れる焼結部品の開発(3年目)	井上熱処理工業(株)	22,376,360
	超高張力鋼板ロール成形技術高度化による自動車構造部品の開発(3年目)	(株)ヨシカワ	21,884,307
	材料、プロセス、表面処理の三位一体イノベーションによる次世代ヒートシンクの創製(3年目)	(株)秋葉ダイカスト工業所	21,223,636
平成28年度採択	次世代自動車向けSi/SiCパワーモジュール用超高効率スーパーファインピッチダイカスト冷却器の研究開発(2年目)	群馬合金(株)	28,571,472

(3) 戦略産業雇用創造プロジェクト事業

航空宇宙産業参入支援事業、次世代自動車産業参入促進支援事業を通じて雇用の創出に努め、198人の雇用を確保しました。

① 航空宇宙産業参入支援事業

群馬県と連携して航空宇宙産業への進出を目指している企業に対し専門的知識を有するコーディネーターを3名雇用し、新規参入及び販路拡大をサポートしました。また、自社の技術をPRするため「エアロマート名古屋」に出展しました。雇用実績：145人

② 次世代自動車産業参入促進事業

軽量化、EV化、自動運転化が進む自動車産業において、自社の技術をPRするため、「第20回関西機械要素展」、「メッセナゴヤ2017」、「第8回クルマの軽量化技術展」に出展しました。雇用実績：53人

4. 設備導入資金債権管理

決算額	10,649千円 (前年度11,278千円)
-----	------------------------

設備資金貸付事業の正常債権の管理を行うとともに、設備貸与事業及び県単リース事業の延滞債権の回収・整理を進めました。

5. 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会の開催状況

回数	開催日	開催場所等	議案番号	件名	備考
第20回	平成29年 4月1日	みなし決議	第1号	評議員会の招集の決定について	理事総数 9名 同意理事 9名
第21回	平成29年 6月6日	群馬産業 技術セン ター	第1号 第2号	平成28年度事業報告及び 決算について 定時評議員会の開催につ いて	理事総数 9名 出席理事 8名
第22回	平成30年 3月26日	群馬産業 技術セン ター	第1号 第2号 第3号	平成29年度事業計画及び 収支予算の変更について 平成30年度事業計画及び 収支予算について 役員及び評議員の報酬等 並びに費用に関する規定 の一部改正について	理事総数 9名 出席理事 9名
第23回	平成30年 3月31日	みなし決議	第1号	評議員会の招集の決定につ いて	理事総数 7名 同席理事 7名

(2) 評議員会の開催状況

回数	開催日	開催場所等	議案番号	件名	備考
第14回	平成29年 4月1日	みなし決議	第1号	評議員の選任について	評議員総 数 8名 同意評議 員 8名
第15回	平成29年 6月22日	群馬産業技 術センター	第1号 第2号	平成27年度決算の変更につ いて 平成28年度決算について	評議員総 数 9名 出席評議 員 6名